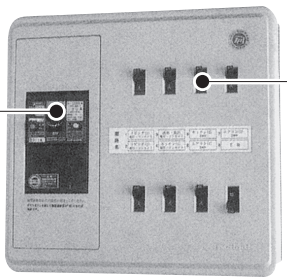
その時どうする？　～家の電気が消えたら～

家の電気
が消えたら…

ブレーカー
をチェック!!

安全のために
ブレーカーはこんな役割を果たしています。



メインブレーカー
（漏電ブレーカー）

ご家庭全体の電気の流れをコントロールするとともに漏電を自動的に感知して、電気を遮断する役割を果たしています。

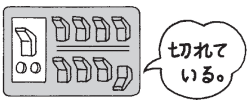
回路ブレーカー

ひとつの配線回路には、ひとつの回路ブレーカーが取り付けられています。
電気を使いすぎたり、電気機器がショートした時などに自動的に電気を遮断する役割を果たしています。

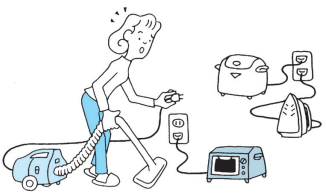
その時どうする？　～家の電気が消えたら～

ひと部屋
だけ電気が消えたら　⇒　**回路ブレーカーと使用電気機器をチェック!!**

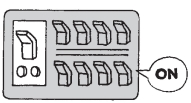
①まず、ブレーカーが切れているのを確かめます。



②電気が消えた部屋で、使用中の電気機器のスイッチを切り、コンセントを抜いて、使用する電気機器の数を減らします。



③下りている（切れている）回路ブレーカーを上げます（入れます）。



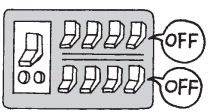
このようなケースは

電気の使いすぎが主な原因です。

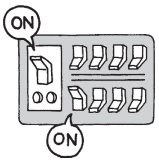
家中全部の電気が消えたら

メインブレーカーと回路ブレーカーをチェック!!

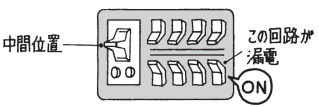
①メインブレーカーが中間の位置で止っていたら、黄色（または白色）のボタンを押してから、メインブレーカーと回路ブレーカーを全て下ろします（切ります）。



②メインブレーカーのスイッチを上げ（入れ）、回路ブレーカーのスイッチをひとつずつ上げて（入れて）いきます。



③回路ブレーカーを上げた（入れた）時、メインブレーカーが中間の位置で止ったら、その回路ブレーカーは漏電しています。



④漏電している回路はお使いになれません。
その回路ブレーカーは下ろした（切った）ままの状態にしておきます。

⑤漏電している部分以外の回路は、②の操作でお使いになれます。

このようなケースは

漏電が主な原因です。

（電気の使いすぎが原因の場合もあります。）

配線回路の点検が必要ですので、
お近くの電気工事店にご相談ください。

その時どうする？　～家の電気が消えたら～

○アプリを使った停電情報の確認

関西エリア※1で発生した停電に関する詳細な情報は、ホームページだけでなく、スマートフォンアプリ「関西停電情報」からも手軽に確認できます。事前に、ご自宅や離れて暮らす大切な方の住所を登録頂くと、停電が発生・復旧した際に、プッシュ通知で情報を受け取ることができるので、いざという時に安心です。

イメージ図

○アプリの主な機能

①停電情報をプッシュ通知でお知らせ

事前に登録した地域で停電が発生または復旧した場合や、関西電力送配電からお知らせがある場合に、プッシュ通知でお知らせします。

②関西エリア全域の停電情報を確認

関西エリア全域の停電軒数が一目で確認でき、お住まいの地域など、気になる地域の停電情報を絞り込んで確認することができます。

③作業の進捗状況や復旧見込み時間を確認

関西エリア全域の停電情報を地区まで絞り込むことで、復旧に向けた作業の進捗状況や復旧見込み時間などが確認できます。

その他にも、過去7日間に発生した停電の情報や、登録地域ごとの停電の発生状況も確認できます。

アプリのダウンロードはこちら

各アプリストアには、右記ＱＲコードを読み込むとアクセスできます。なお、アプリは無料※2でダウンロード頂けます。

※2 別途通信料がかかります。

※1 対象地域
関西電力送配電株式会社が電気をお届けしている地域を対象にしています。
大阪府、京都府、兵庫県［一部を除く］、奈良県、滋賀県、和歌山県、三重県の一部、岐阜県の一部、福井県の一部。